

平成 18 年 度

平成 18 年 4 月 1 日から平成 19 年 3 月 31 日

事 業 報 告 書  
収 支 計 算 書

社団法人日本バックグラウンド・ミュージック協会

# 平成18年度事業報告

自平成18年4月1日 至平成19年3月31日

## 1. BGMの研究調査及びその助成

### (1) 研究調査事業

研究調査事業では、BGMをはじめとした音・音楽に関する研究調査への助成として、BGMに関する音楽基礎調査、音楽メディア開発、サウンドスケープ研究、環境音楽研究、音響技術開発、アートマネジメント、医療・福祉と音楽等の領域を対象とし、若手研究者の活動を支援する。今期は下記の調査研究を助成した。

『医療施設における音楽利用に関する実態調査』

株式会社エルエー企画 木山良知氏・村越皓剛氏

『音環境デザインの最近の調査事例』（17年度研究の継続）

サウンドスケープ研究 田中直子氏

## 2. BGMの普及・啓蒙及び指導

### (1) BGM協会セミナーの実施

BGMとその周辺情報をテーマとしたセミナーを年2回実施、情報提供を行う。今期は下記の通り開催した。

#### 第18回BGM協会セミナー

平成18年7月12日（水） 午後2時～5時 海運クラブ303号室

テーマ：今！知っておきたい著作権の動き

講演1：『ビジネスに必要な著作権・著作隣接権の考え方』

講師：猿田 清氏（㈱日音常務取締役）

講演2：『知的財産推進計画2006のポイント』

講師：渡邊倫子氏（内閣官房知的財産戦略推進事務局参事官補佐）

#### 第19回BGM協会セミナー

平成19年2月8日（木） 午後2時～5時 海運クラブ303号室

テーマ：公共空間における音環境デザインについて

講演1：『音環境デザインの現況と可能性～音・音楽の在り方をめぐって～』

講師：田中直子氏（サウンドスケープ研究家）

講演2：『音による空間演出システムの構築～ハードウェアの活用方法と事例紹介～』

講師：飯田厚二氏（ローランドイーディー㈱営業部国内営業グループ販売促進チームリーダー）

## (2) ブロック会議の開催

会員社間で協会活動の理解を一層深めるとともに、BGMを取り巻く環境や技術等を紹介し意見交換を行った。

北陸・信越ブロック会議 平成18年8月3日(木) リサーチ・コア(三条市)

## 3. BGMに関する内外の情報の収集と提供

### (1) 資料室の図書資料等の収集と閲覧

現在、協会事務局に収蔵されている資料を整理するとともに、平成18年度に出版されたものや会員社から寄せられた資料等を適宜収集した。閲覧については協会に来場した会員社及び一般について対応した。

### (2) インターネットによる情報の提供

協会内外の利用の促進とページ内容の充実のため、全面的な改訂を検討した。また、協会刊行物・BGM協会セミナーなどの案内、音・音楽に関するエッセイ・取材記事などを適宜掲載し、幅広く情報の提供を図った。また、ホームページを利用した収蔵資料のデータベース化を検討した。

### (3) BGM相談室の開設

会員社及び一般からの電話、メール、文書等による照会・相談について対応した。

## 4. BGMに関する出版物の発行

### (1) JBA資料等の発行

BGMとその周辺の情報を下記のとおり発行頒布した。

JBA資料40『医療施設における音楽利用に関する実態調査』

株式会社エルエー企画 木山良知氏・村越皓剛氏  
事例集(DVD)『音環境デザインの最近の調査事例』サウンドスケープ研究 田中直子氏  
(いずれも研究開発委員会、研究調査事業報告書)

### (2) セミナー講演録の発行

BGM協会セミナーの講演録を下記の通り発行頒布した。

Vol.24『ビジネスに必要な著作権・著作隣接権の考え方』 猿田 清氏(株)日音常務取締役)

Vol.25『知的財産推進計画2006のポイント』 渡邊倫子氏(内閣官房知的財産戦略推進事務局参事官補佐)

(以上、第18回BGM協会セミナー講演)

Vol.26 『音環境デザインの現況と可能性～音・音楽の在り方をめぐって～』 田中直子氏  
(サウンドスケープ研究家)

Vol.27 『音による空間演出システムの構築～ハードウェアの活用方法と事例紹介～』  
飯田厚二氏(ローランドイーディー(株)営業部国内営業グループ販売促進チームリ  
ーダー)

(以上、第19回BGM協会セミナー講演)

(3) 会報「TONE<sup>2</sup>通信」の発行

協会動向の会員への広報及び会員情報・外部情報伝達等のため、会報「TONE<sup>2</sup>通信」を発行した。今年度は、年5回、6号を下記の通り発行した。

Vol.49(4月) Vol.50・51(合併号。8月) Vol.52(10月) Vol.53(12月)  
Vol.54(2月)

(4) 印刷物の電子メディア化

印刷物の電子メディア化の検討を進めた。

5. その他の事業

(1) 後援・協賛活動の実施

後援・協賛活動として下記を実施した。

協賛 / 「第36回店舗総合見本市 JAPAN SHOP2007」に名義協賛

開催期間：平成19年3月6日～9日

会場：東京ビッグサイト

主催：日本経済新聞社 / 店舗システム協会

推薦 / 秋田ビージーエム株式会社制作 CD「BGM活用の試合のためのメンタルトレーニング～意識の肯定化・明確化を図りやる気を喚起～」

(2) BGMに関わる著作権・著作隣接権の管理・普及支援

BGMに関わる録音権、演奏権、複合権をはじめ著作権・著作隣接権について調査研究を行うとともに、関連団体と折衝してその管理・普及を支援した。

背景音楽(BGM)用貸出録音物に関する録音権の処理管理について当該録音物を制作録音する甲種会員を中心にその管理徹底を行った。

BGMに関わる演奏権の元栓処理について、会員各社の当協会に対する報告に基づき平成18年度新規契約BGM事業所の「JASRAC元栓処理許諾表示証」の配布をJASRACとの契約により引き続き行い、各地域の演奏権処理非協力事業所の対策について会員及び関連団体と協議連絡を行う等、周知徹底を行った。

社団法人日本音楽著作権協会の演奏権利用のための告知パンフレットの制作・配布に協力した。

著作隣接権のうち、デジタル録音について、権利団体との折衝を開始した。  
J B A 資料等 B G M に関する著作権・著作隣接権に関する情報の提供を行った。

( 3 ) その他

平成 20 年度からの公益法人制度改革移行期間のための準備を開始し、それに伴い下記の項目について検討した。

協会名称の変更  
会員の拡大とそれにかかる条件  
組織・制度・事業内容  
事務局の整備

\*\*\*\*\*

平成18年度委員会組織について

下記の委員会を置き、協会事業を推進した。

総務委員会（総務部会・著作権部会・B G M 資格制度研究ワーキンググループ）  
広報委員会（セミナー部会・会報編集部会・ホームページ運営部会）  
研究開発委員会（研究調査部会・データベース部会）

\*\*\*\*\*

会員社数（平成19年3月31日現在）

正会員44社（甲種正会員5社、乙種正会員39社）、賛助会員5社、会員社数合計49社

増減：乙種正会員1社減（株）ABC メディアコム

乙種正会員2社減（株）K B C メディア

（株）コスミック・・・除名（株）コスミック 平成18年3月31日に遡って除名

協会代表変更（敬称略）

東洋メディアリンクス(株)	( 新 ) 代表取締役社長	石井二郎
	( 前 ) 代表取締役社長	西平宏太郎
(株) A B C メディアコム	( 新 ) 代表取締役社長	二宮邦彦
	( 前 ) 代表取締役社長	倉田 光
(株) 茨城新聞アドセンター	( 新 ) 代表取締役社長	木村雅人
	( 前 ) 代表取締役社長	宮本征夫
(株) エスオーケイビジョン	( 新 ) 代表取締役社長	笠原秀次郎
	( 前 ) 代表取締役社長	神波 潔

(株)KBS京都プロジェクト	(新)常務取締役 料治公俊 (前)代表取締役社長 千代正實
(株)山陽放送サービス	(新)取締役営業本部長 榊原陽一 (前)取締役情報システム事業部長 三好智邦
南海放送音響照明(株)	(新)営業部長 原田幸男 (前)常務取締役 門田恒充
シナノケンシ(株)	(新)システム機器事業部第2開発営業部長 清水賢一 (前)システム機器事業部生産部部长 永野幸生

役員の変更(敬称略)

理事交替

(新)東洋メディアリンクス(株)	代表取締役社長 石井二郎
(前)東洋メディアリンクス(株)	代表取締役社長 西平宏太郎
(新)(株)ABCメディアコム	代表取締役社長 二宮邦彦
(前)(株)ABCメディアコム	代表取締役社長 倉田 光
(辞任)(株)ABCメディアコム	代表取締役社長 二宮邦彦

平成18年度役員一覧(平成19年3月31日現在 敬称略)

会 長	藤田 勲	(株)サウンドシステム 代表取締役会長
副 会 長	速水彰夫	(株)ニッポン放送プロジェクト 代表取締役社長
常任理事	田中保生	(株)音映システム 代表取締役社長
	水野康隆	ビクターアークス(株) 代表取締役社長
理 事	石井二郎	東洋メディアリンクス(株) 代表取締役社長
	泉山中三	東海大学名誉教授
	一ノ瀬 博	(株)毎日映像音響システム 代表取締役社長
	小川博司	関西大学教授
	曾根敏夫	東北大学名誉教授・工学博士
	二宮邦彦	(株)ABCメディアコム 代表取締役社長
	村井靖児	聖徳大学教授・医学博士
	山下篤男	(株)西日本音楽映像 代表取締役社長
	山下充康	小林理学研究所理事長・工学博士
	横溝亮一	音楽評論家・プロデューサー
	吉田登美男	拓殖大学名誉教授・工学博士・文学博士
	若尾 裕	神戸大学教授
監 事	新井省三	新井会計事務所・税理士
	池羽伸美	日本レディフュージョン(株) 代表取締役社長

理事16名(内会長1名、副会長1名、常任理事2名)、監事2名 計18名

主 要 会 議 ・ 主 要 事 項 ・ 記 録  
自平成18年4月1日 至平成19年3月31日

科目・日時・場所	摘 要
<p>( 総 会 )</p> <p>第41回定時総会 平成18年6月14日(水) 海運クラブ303号室</p> <p>第42回定時総会 平成19年3月7日(水) 海運クラブ304号室</p>	<p>下記議案審議可決</p> <p>第1号議案 平成17年度事業報告並びに収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録承認の件</p> <p>第2号議案 退任功労者への感謝状・記念品贈呈の件</p> <p>報告事項 * 監査報告 * 異動報告</p> <p>下記議案審議可決</p> <p>第1号議案 平成19年度事業計画案並びに収支予算案承認の件</p> <p>報告事項 * 異動報告 * 各委員会活動報告</p>
<p>( 理 事 会 )</p> <p>第63回理事会 平成18年5月10日(水) 海運クラブ306号室</p> <p>臨時理事会 平成18年9月11日(月) 協会会議室</p> <p>第64回理事会 平成19年2月7日(水) 海運クラブ306号室</p>	<p>下記議案審議可決</p> <p>第1号議案 平成17年度事業報告並びに収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録承認の件</p> <p>第2号議案 理事一名辞任につき後任候補承認の件</p> <p>第3号議案 特別会員選任の件</p> <p>第4号議案 退任功労者への感謝状・記念品贈呈の件</p> <p>第5号議案 第41回定時総会開催の件</p> <p>報告事項 * 異動報告 * 各委員会活動報告</p> <p>下記議題審議報告</p> <p>第1号議案 理事辞任につき後任候補承認の件</p> <p>報告事項 * 各委員会活動報告</p> <p>下記議題審議報告</p> <p>第1号議案 平成19年度事業計画案並びに収支予算案承認の件</p> <p>第2号議案 第42回定時総会開催の件</p> <p>報告事項 * 各委員会活動報告</p>

科目・日時・場所	摘 要
<p>( 常任理事会 )</p> <p>第 1 回常任理事会 平成18年4月19日 ( 水 ) 協会会議室</p> <p>第 2 回常任理事会 平成18年12月13日 ( 水 ) ルポール麹町・真珠の間</p> <p>第 3 回常任理事会 平成19年1月22日 ( 月 ) 協会会議室</p>	<p>下記議題審議報告</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成17年度決算について</li> <li>2. 平成17年度事業報告について</li> <li>3. 第63回理事会開催について</li> <li>4. その他</li> </ol> <p>下記議題審議報告</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 次年度予算作成について</li> <li>2. 次年度事業計画案作成について</li> <li>3. 事業計画・予算案作成スケジュールについて</li> <li>4. 理事懇談会について</li> <li>5. その他</li> </ol> <p>下記議題審議報告</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成19年度予算案について</li> <li>2. 平成19年度事業計画案について</li> <li>3. 第64回理事会開催について</li> <li>4. その他</li> </ol>
<p>( 理事懇談会 )</p> <p>理事懇談会 平成18年12月13日 ( 水 ) ルポール麹町真珠の間</p>	<p>下記議題審議報告</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各委員会活動報告</li> <li>2. 公益法人制度改革について</li> <li>3. BGM 資格制度について</li> <li>4. 協会事業へのご意見、ご提案など</li> </ol>
<p>( 総務委員会 )</p> <p>第 1 回総務委員会 平成18年10月12日 ( 木 ) 協会会議室</p>	<p>下記議題審議報告</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成18年度事業の進捗状況について</li> <li>2. 平成19年度事業計画案について</li> <li>3. その他</li> </ol>

科目・日時・場所	摘 要
<p>第2回総務委員会 平成18年12月7日(木) 協会会議室</p>	<p>下記議題審議報告 1.平成18年度事業の進捗状況について 2.平成19年度事業計画案について 3.その他</p>
<p>第3回総務委員会 平成19年2月14日(水) 協会会議室</p>	<p>下記議題審議報告 1.平成18年度事業の進捗状況について 2.平成19年度事業計画案について 3.その他</p>
<p>(広報委員会)</p> <p>第1回広報委員会 平成18年4月13日(木) 東洋メディアリンクス(株) 会議室</p>	<p>下記議題審議報告 1.平成18年度事業の進捗状況について 2.平成19年度事業計画案について 3.その他</p>
<p>(研究開発委員会)</p> <p>第1回研究開発委員会 平成18年4月17日(月) 東洋メディアリンクス(株) 会議室</p> <p>第2回研究開発委員会 平成18年7月13日(木) 東洋メディアリンクス(株) 会議室</p> <p>第3回研究開発委員会 平成18年10月27日(金) ティー・オー・シー(株) 会議室(大阪市)</p> <p>第4回研究開発委員会 平成19年2月7日(木) 東洋メディアリンクス(株) 会議室</p>	<p>下記議題審議報告 1.平成18年度事業の進捗状況について 2.平成19年度事業計画案について 3.その他</p> <p>下記議題審議報告 1.平成18年度事業の進捗状況について 2.平成19年度事業計画案について 3.その他</p> <p>下記議題審議報告 1.平成18年度事業の進捗状況について 2.平成19年度事業計画案について 3.その他</p> <p>下記議題審議報告 1.平成18年度事業の進捗状況について 2.平成19年度事業計画案について 3.その他</p>

科目・日時・場所	摘 要
<p>(ブロック会議)</p> <p>北陸・信越地区ブロック会議 平成18年8月3日(木) リサーチ・コア(三条市)</p>	<p>下記議題審議報告</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 協会事業進捗状況報告</li> <li>2. 各社現況報告</li> <li>3. その他</li> </ol>
<p>(BGM協会セミナー)</p> <p>第18回BGM協会セミナー 平成18年7月12日(水) 海運クラブ303号室</p> <p>第19回BGM協会セミナー 平成19年2月8日(木) 海運クラブ303号室</p>	<p>テーマ:『今!知っておきたい著作権の動き』 講演『ビジネスに必要な著作権・著作隣接権の考え方』 講師/㈱日音常務取締役 猿田 清氏</p> <p>講演『知的財産推進計画2006のポイント』 講師/内閣官房知的財産戦略推進事務局参事官補佐 渡邊倫子氏</p> <p>テーマ:『公共空間における音環境デザインについて』 講演『音環境デザインの現況と可能性～音・音楽の在り方をめぐって～』 講師/サウンドスケープ研究家 田中直子氏</p> <p>講演『音による空間演出システムの構築～ハードウェアの活用方法と事例紹介～』 講師/ローランドイーディー㈱営業部国内営業グループ 販売促進チームリーダー 飯田厚二氏</p> <p>(以上、広報委員会)</p>
<p>(発行)</p> <p>事業報告・計画</p> <p>名簿</p> <p>セミナー講演録</p>	<p>平成17年度事業報告書・収支計算書 平成18年度事業計画書・収支予算書 (総務委員会)</p> <p>平成18年度会員名簿 (総務委員会)</p> <p>Vol.24『ビジネスに必要な著作権・著作隣接権の考え方』 ㈱日音常務取締役 猿田 清氏</p> <p>Vol.25『知的財産推進計画2006のポイント』 内閣官房知的財産戦略推進事務局参事官補佐 渡邊倫子氏</p>

科目・日時・場所	摘 要
<p>(セミナー講演録続き)</p> <p>TONE<sup>2</sup>通信</p> <p>JBA資料ほか</p>	<p>Vol.26 『音環境デザインの現況と可能性 音・音楽の在り方をめぐって』 サウンドスケープ研究 田中直子氏</p> <p>Vol.27 『音による空間演出システムの構築 ハードウェアの活用方法と事例紹介』 ローランドイーディー(株)営業部国内営業グループ販売促進チームリーダー 飯田厚二氏 (以上、広報委員会)</p> <p>Vol.49 / 4月 Vol.50・51 / 8月 Vol.52 / 10月 Vol.53 / 12月 Vol.54 / 平成19年2月 (広報委員会)</p> <p>JBA資料40 『医療施設における音楽利用に関する実態調査』 (株)エルエー企画 木山良知氏・村越皓剛氏 事例集(DVD) 『音環境デザインの最近の調査事例』 サウンドスケープ研究 田中直子氏 (以上、研究開発委員会)</p>
<p>(協賛・後援・協力)</p> <p>協賛</p> <p>推薦</p>	<p>ジャパンショップ2007 会期：平成19年3月6日～9日 開場：東京ビッグサイト 主催：日本経済新聞社・(財)店舗システム協会 (広報委員会)</p> <p>秋田ピージーエム(株)制作 CD「BGM活用の試合のためのメンタルトレーニング～意識の肯定化・明確化を図りやる気を喚起～」 (広報委員会)</p>
<p>(各種届)</p> <p>登記</p> <p>文化庁</p>	<p>資産総額変更登記(7月) 役員変更登記(7月)</p> <p>平成17年度事業報告・決算届(7月) 平成19年度事業計画・予算届(平成19年3月)</p>

科目・日時・場所	摘 要
(文化庁続き)	公益法人現状調査 公益法人概況調査 公益法人株式保有状況調査 公益法人ホームページ開設状況調査 } (10月)

# 一般会計収支計算書

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

(単位：円)

## 1. 収支計算の部

### (1) 収入の部

勘定科目	予算額	決算額	差額	備考
1 基本財産運用収入	20,000	5,774	14,226	
2 会費収入	20,208,000	19,080,000	1,128,000	
正会員会費収入(甲)	5,760,000	5,760,000	0	96万円×6社
同    (乙)	11,088,000	10,560,000	528,000	26.4万円×40社
賛助会員会費収入	3,360,000	2,760,000	600,000	
3 セミナー等の収入	300,000	0	300,000	
4 雑収入	300,000	388,172	88,172	特別会計に計上
5 特定預金取崩収入	1,000,000	0	1,000,000	
6 他会計からの繰入	0	446,300	446,300	特別会計より
当期収入合計(A)	21,828,000	19,920,246	1,907,754	
前期繰越収支差額	8,026,000	14,339,797	6,313,799	
収入合計(B)	29,854,000	34,260,043	4,406,043	

### (2) 支出の部

勘定科目	予算額	決算額	差額	備考
1 事業費	12,710,000	10,779,308	1,930,692	
2 管理費	9,390,000	9,832,859	442,859	除名会員未収会費償却
3 基本財産繰入	1,000,000	0	1,000,000	
4 特定預金支出	1,000,000	0	1,000,000	
当期支出合計(C)	24,100,000	20,612,167	3,487,833	
当期収支差額(A) - (C)	2,272,000	691,921	1,580,079	
次期繰越収支差額(B) - (C)	5,754,000	13,647,876	7,893,876	

## 2. 支出の部明細

### (1) 事業費支出明細

勘定科目	予算額	決算額	差額	備考
事業費	12,710,000	10,779,308	1,930,692	
会議費	800,000	889,505	89,505	セミナー、ブロック会議含む
臨時雇賃金	100,000	351,690	251,690	職員療養対策含む
旅費交通費	600,000	523,930	76,070	
通信運搬費	350,000	186,900	163,100	
消耗品費	60,000	39,984	20,016	
印刷製本費	1,200,000	878,835	321,165	
諸謝金	2,550,000	2,097,247	452,753	
事務機器リース費	150,000	0	150,000	
雑費	200,000	125,261	74,739	
非人件費計	6,010,000	5,093,352	916,648	
人件費計	6,700,000	5,685,956	1,014,044	

### (2) 管理費支出明細

勘定科目	予算額	決算額	差額	備考
管理費	9,390,000	9,832,859	442,859	
会議費	600,000	41,165	558,835	
臨時雇賃金	100,000	119,210	19,210	職員療養対策含む
旅費交通費	100,000	251,690	151,690	事務局通勤費含む
通信運搬費	200,000	196,467	3,533	
消耗品費	100,000	57,704	42,296	
印刷製本費	350,000	437,680	87,680	
事務機器リース費	800,000	842,148	42,148	機器及びプログラムソフト
光熱水料費	190,000	127,159	62,841	
賃借料	2,160,000	2,160,000	0	
保険料	20,000	500	19,500	
諸謝金	600,000	1,113,666	513,666	嘱託給料手当を諸謝金に変更
租税公課	100,000	81,173	18,827	
雑費	200,000	666,408	466,408	除名会員未収会費償却含む
非人件費	5,520,000	6,094,970	574,970	
人件費	3,870,000	3,737,889	132,111	

# 特別会計収支計算書

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

(単位：円)

## 1. 収支計算の部

### (1) 収入の部

勘定科目	予算額	決算額	差額	備考
1 事業収入	0	445,660	445,660	
セミナー収入	0	345,000	345,000	
刊行物収入	0	100,660	100,660	
当期収入合計(A)	0	445,660	445,660	
前期繰越収支差額	0	1,705,679	1,705,679	
収入合計(B)	0	1,260,019	1,260,019	

### (2) 支出の部

勘定科目	予算額	決算額	差額	備考
1 事業費支出	0	0	0	
2 管理費支出	0	5,360	5,360	
3 他会計への繰出額	0	446,300	446,300	一般会計へ
当期支出合計(C)	0	451,660	451,660	
当期収支差額(A) - (C)	0	6,000	6,000	
次期繰越収支差額(B) - (C)	0	1,711,679	1,711,679	

収支計算書総括表  
平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

(単位：円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計	予算額
・収入の部				
1 基本財産運用収入	5,774	5,774	0	20,000
2 会費収入	19,080,000	19,080,000	0	20,208,000
3 事業収入	445,660	0	445,660	300,000
4 雑収入	388,172	388,172	0	300,000
5 特定預金取崩収入	0	0	0	1,000,000
6 他会計からの収入額	446,300	446,300	0	0
当期収入合計( A )	20,365,906	19,920,246	445,660	21,828,000
前期繰越収支差額	12,634,118	14,339,797	1,705,679	8,026,000
収入合計( B )	33,000,024	34,260,043	1,260,019	29,854,000
・支出の部				
1 事業費	10,779,308	10,779,308	0	12,710,000
2 管理費	9,838,219	9,832,859	5,360	9,390,000
3 基本金繰入支出	0	0	0	1,000,000
4 特定目的預金支出	0	0	0	1,000,000
5 他会計への繰出額	446,300	0	446,300	0
当期支出合計( C )	21,063,827	20,612,167	451,660	24,100,000
当期収支差額( A ) - ( C )	697,921	691,921	6,000	2,272,000
次期繰越収支差額( B ) - ( C )	11,936,197	13,647,876	1,711,679	5,754,000

# 正味財産増減計算書

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

(単位：円)

項 目	金 額	
. 増加の部		
当期収支差額	697,921	
基本金積立増加額	0	
当期積立金増加額	0	
研究調査等引当預金額	0	
資 産 増 加 額 合 計		697,921
. 減少の部		
資産減少額	0	
基本金積立金取崩額	0	
資 産 減 少 額 合 計		0
当期正味財産増減額		697,921
前期繰越正味財産額		33,807,718
期 末 正 味 財 産 額		33,109,797

貸借対照表

平成19年3月31日現在

(単位：円)

項 目	金 額	
・資産の部		
1. 流動資産		
現金及び預金	10,927,643	
未収会費	850,840	
未収金	0	
前払費用	277,750	
流動資産合計		12,056,233
2. 固定資産		
基本財産		
定期預金	11,000,000	
特定資産		
研究調査等引当預金	1,300,148	
音環境保全基金引当預金	4,001,919	
基本金積立金	5,000,000	
その他の固定資産		
電話加入権	153,600	
敷金	720,000	
固定資産合計		22,175,667
資 産 合 計		34,231,900
・負債の部		
1. 流動負債		
未払費用	856,153	
前受金	0	
預り金	265,950	
流動負債合計		1,122,103
負 債 合 計		1,122,103
・正味財産の部		
1. 正味財産		33,109,797
2. 負債及び正味財産合計		34,231,900

財 産 目 録  
平成19年3月31日現在

(単位：円)

項 目	金 額		
・資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金			
現金	63,995		
普通預金(三菱東京UFJ銀行麹町中央支店)	8,860,894		
普通預金(三菱東京UFJ銀行麹町中央支店)	400		
普通預金(みずほ銀行麹町支店)	2,354		
通知預金(三菱東京UFJ銀行麹町中央支店)	2,000,000		
未収会費	850,840		
未収金	0		
前払費用	277,750		
流動資産合計		12,056,233	
2. 固定資産			
基本財産			
定期預金(三菱東京UFJ銀行麹町中央支店)	8,000,000		
定期預金(みずほ銀行麹町支店)	3,000,000		
特定資産			
積立金(三菱東京UFJ銀行麹町中央支店)	1,300,148		
研究調査等引当預金(三菱東京UFJ銀行麹町中央支店)	4,001,919		
定期預金(三菱東京UFJ銀行麹町中央支店)	5,000,000		
その他の固定資産			
電話加入権	153,600		
敷金	720,000		
固定資産合計		22,175,667	
資 産 合 計			34,231,900
・負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	856,153		
前受金	0		
預り金	265,950		
流動負債合計		1,122,103	
負 債 合 計			1,122,103
差 引 正 味 財 産			33,109,797
負債及び正味財産合計			34,231,900

## 計算書類に対する注記

### 1 重要な会計方針

- (1) 資金の範囲について  
 資金の範囲には、現金・預金（普通預金・通知預金）、未収会費、未収金、前払費用、預り金及び未払費用、未払金を含めている。  
 なお、前期末及び当期末残高は、下記3に記載する通りである。
- (2) 消費税等の会計処理について  
 消費税の会計処理については、税込み方式である。
- (3) 借入限度額等について  
 長期借入金、短期借入金はない。

### 2 基本財産の増減額及び残高は、次の通りである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	11,000,000	0	0	11,000,000
合計	11,000,000	0	0	11,000,000

### 3 次期繰越収支差額の内容は次の通りである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期末残高	差 額
現金及び預金	12,525,142	10,927,643	1,597,499
未収会費	1,354,000	850,840	503,160
未収金	6,000	0	6,000
前払費用	180,000	277,750	97,750
基本財産積立金	0	1,000,000	1,000,000
特定資産受取利息	0	2,067	2,067
合計	14,065,142	13,058,300	1,006,842
未払費用	135,891	856,153	720,262
未払金	1,295,149	0	1,295,149
預り金	0	265,950	265,950
研究開発事業引当金利息	16	0	16
合計	1,431,024	1,122,103	308,921
次期繰越収支差額	12,634,118	11,936,197	647,921

以上

# 監査報告書

社団法人日本バックグラウンド・ミュージック協会  
会長 藤田 勲 殿

平成 19 年 5 月 12 日

社団法人日本バックグラウンド・ミュージック協会

監 事 新 井 省 三 印

監 事 池 羽 伸 美 印

平成 18 年 4 月 1 日から平成 19 年 3 月 31 日までの平成 18 年度収支計算書、貸借対照表、財産目録、会計帳簿並びに関係書類を監査した結果、公益法人会計基準に準拠しており、適法正確であると認めます。また、理事の業務執行状況に関して、不正な行為、法令または定款に違反する事実は認められませんでした。

以 上